

12 集合住宅Renovest Renovest

リニューアルのご提案

安心安全な暮らしのためにインターホンリニューアルを

近年、設備(システム)は高度化・複雑化され、日ごろの保守・点検をもってしても他の設備機器と同様、その機能と性能の信頼性の維持には、経年的な限界を避けて通ることはできません。更新期間が遅れると不測の事態を招くおそれがあり、設置後の一定期間を経過したときに設備(システム)の更新をしていただくことが望ましくなります。

※インターホンのリニューアルは、共用部・専有部全て一斉の更新が必要となります。

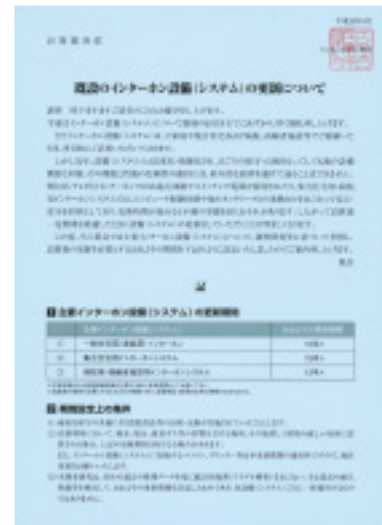
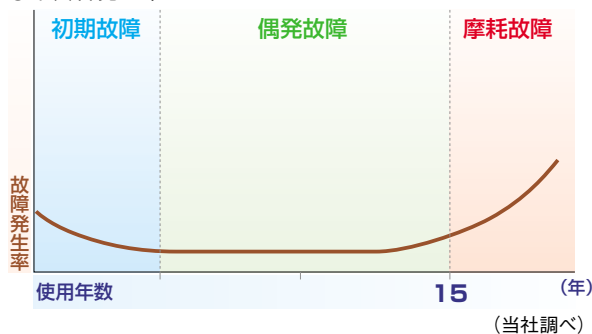
主要インターホン設備(システム)の更新期間

主要インターホン設備(システム)	おおよその更新期間
一般住宅用(家庭用)インターホン	10年
集合住宅用インターホンシステム	15年

リニューアルはおおよそ15年が目安です。

日常のご使用による部品の劣化などの摩耗故障による故障発生率が15年目を境にあがってきております。

●不具合発生率グラフ

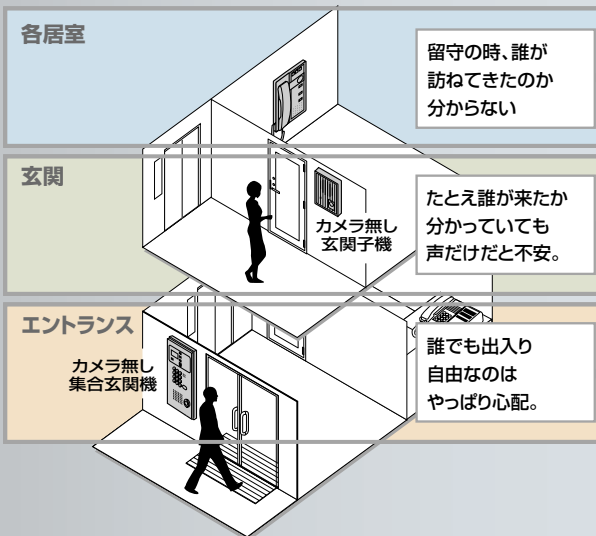


▲インターホン工業会広報資料より

リニューアルにおけるメリット

リニューアル前

- 共同玄関、住戸玄関の訪問者を声だけで確認



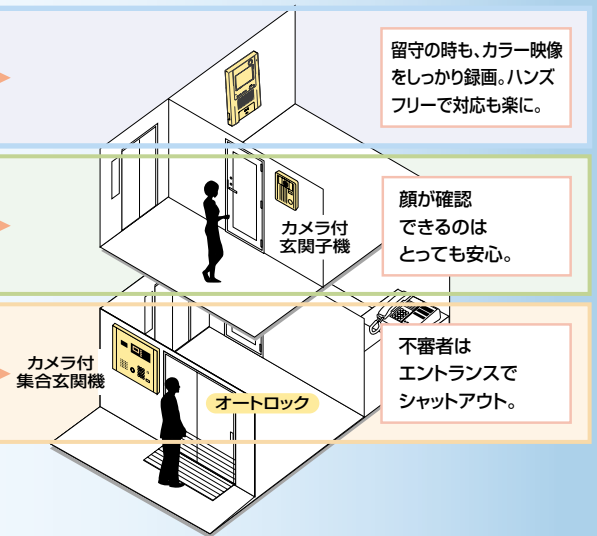
留守の時、誰が訪ねてきたのか分からない

たとえ誰が来たか分かっても声だけでは不安。

誰でも出入り自由なのはやっぱり心配。

リニューアル後

- ハンズフリーの居室親機でラクラク対応。
- 共同玄関の訪問者をカラー映像で確認、オートロックをリモート解錠。
- 住戸玄関の訪問者をカラー映像で確認



留守の時も、カラー映像をしっかり録画。ハンズフリーで対応も楽に。

顔が確認できるのはとっても安心。

不審者はエントランスでシャットアウト。